

北方領土隣接地域における地域一体となった啓発促進策の検討に関する有識者会議

第 4 回 2025年（令和7年）11月19日（水）

広島平和記念資料館の 開館までの経緯と展示リニューアルの概要

北海道大学大学院文学研究院 小山 亮

■ 内容

1. 広島平和記念資料館の概要

2. 常設展示リニューアルの概要

3. 来館者増とその対策

4. 平和データベースの概要



出典：国土地理院撮影の空中写真（2023年撮影）





原爆ドーム

広島平和記念資料館

原爆死没者慰霊碑

本館

東館

■ 1. 広島平和記念資料館の概要

①はじめに

●1945年（昭和20年）8月6日 午前8時15分
米軍の爆撃機B29エノラ・ゲイが広島市に原子爆弾、リトル・ボーイを投下

…中心部の上空600mで炸裂

→熱線・爆風・放射線が複雑に作用し、大きな被害

1945年末までで約14万人が死亡したと推計

放射線の人体への影響は現在でも続いている

■ 1. 広島平和記念資料館の概要

①はじめに

- 1955年（昭和30年） 広島平和記念資料館開館
…これまで常設展示のリニューアルを3回行う
→最新のリニューアルは2019年4月に完了
同年度の入館者数175万8,746人（当時過去最多）
昨年度の入館者数226万4,543人（過去最多）
開館以来の入館者は8,014万904人
(2024年度末現在)

■ 1. 広島平和記念資料館の概要

②広島平和記念資料館条例

●1955年制定、94年改正

（目的及び設置）

第1条 原子爆弾による被害の実相をあらゆる国々の人々に伝え、ヒロシマの心である核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に寄与するため、広島平和記念資料館（以下「資料館」という。）を設置する。

出典：広島市例規集

https://www.city.hiroshima.lg.jp/kikaku/houki/reiki_int/reiki_honbun/r500RG00000343.html

■ 1. 広島平和記念資料館の概要

②広島平和記念資料館条例

（事業）

第3条 資料館は、第1条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 原子爆弾による被災及び平和に関する資料の収集、保管、展示及び供用
- (2) 原子爆弾による被災に関する調査研究
- (3) 平和学習、被爆体験の継承等平和を考える場の提供
- (4) その他市長において必要と認める事業

■ 1. 広島平和記念資料館の概要

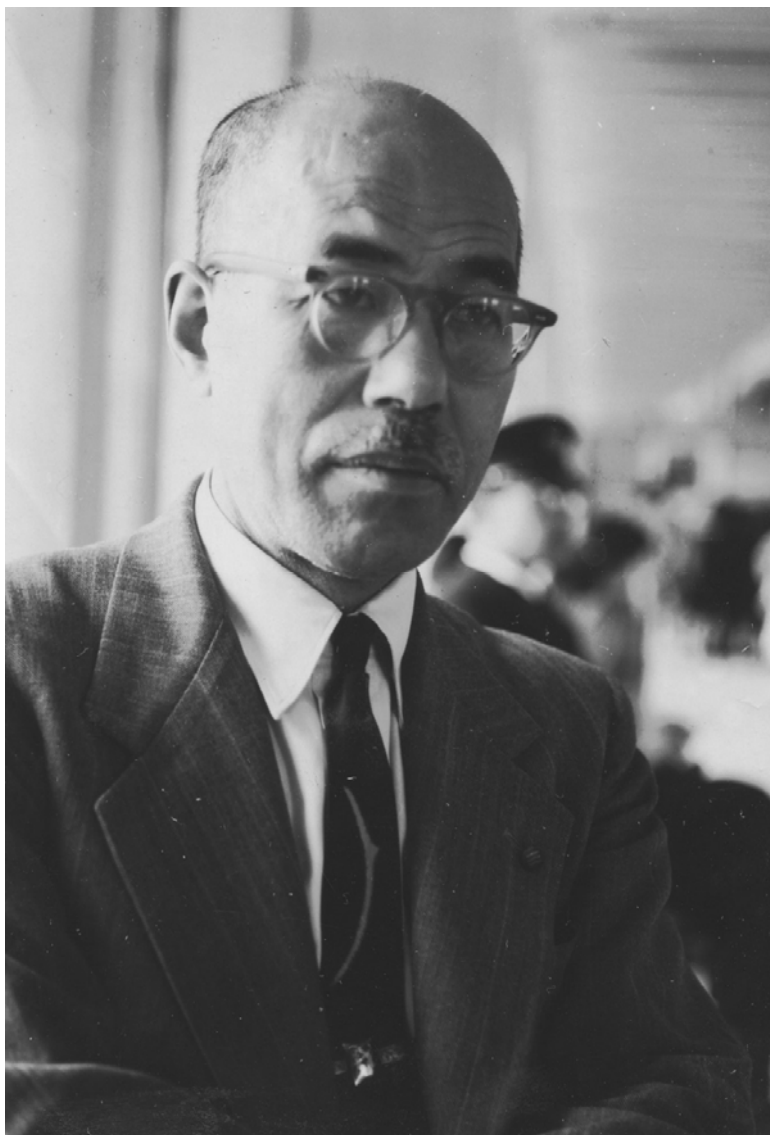
③資料館の開館まで—平和記念公園の建設

- 1949年「広島平和記念都市建設法」公布・施行
- 同年、平和記念公園の設計、丹下健三の計画採用
→計画内に「平和会館」
- 最終的に、中心に資料館、東側に広島平和記念館、西側に広島市公会堂が建設された
(記念館は後に資料館に統合)

■ 1. 広島平和記念資料館の概要

③資料館の開館まで—平和記念公園の建設

- 1949年9月「原爆参考資料陳列室」（公民館内）
…原爆投下直後から資料を収集した長岡省吾の資料を陳列
- 1950年 「原爆記念館」 公民館の隣に新設
- 1951年 平和記念公園着工
…資金難による中断があり、1955年に完成
→1955年8月24日 「広島平和記念資料館」開館



長岡省吾氏[1901—1973]

長岡省吾収集資料
広島平和記念資料館提供



原爆記念館展示室 長岡省吾収集資料 広島平和記念資料館提供



建設中の資料館

長岡省吾収集資料

広島平和記念資料館提供



開館当初の資料館展示室

長岡省吾収集資料

広島平和記念資料館提供

■ 1. 広島平和記念資料館の概要

④これまでの展示リニューアル

- 第1回 1971年改善計画策定、73～75年工事
…冷暖房設置、展示室の窓に紫外線反射フィルム
資料収蔵環境の改善、展示資料の厳選など
- 第2回 1985年基本構想、87年基本計画
1990年本館工事開始、91年開館
平和記念館を改築、資料館東館として94年開館

■ 内容

1. 広島平和記念資料館の概要
2. 常設展示リニューアルの概要
3. 来館者増とその対策
4. 平和データベースの概要

■ 2. 常設展示リニューアルの概要

①第3回リニューアルのあゆみ

2004年10月	第1回更新計画検討委員会
2007年1月	更新計画策定
2008年4月	第1回展示整備等基本計画検討委員会
2010年7月	展示整備等基本計画策定
2010年8月	第1回展示検討会議
2014年9月	東館閉館、リニューアル工事開始
2017年4月	東館リニューアルオープン、本館閉館
2019年3月	第25回展示検討会議
2019年4月	本館リニューアルオープン

■ 2. 常設展示リニューアルの概要

②現在の常設展示の構成

1. 「導入展示」（東館3階）
2. 「被爆の実相」（本館）
3. 「核兵器の危険性」（東館3階）
4. 「広島の歩み」（東館2階）

… 時代順ではない動線

⇔ 旧常設展示（第2回リニューアル）では時代順で展示

■ 2. 常設展示リニューアルの概要

②現在の常設展示の構成

●旧常設展示での来館者調査

東館 1 階 14分33秒

東館 2 階 4分24秒

東館 3 階 7分40秒

本館 18分55秒

…メインの展示である本館より、前半の東館に多くの時間がかけられていたため順序を変更



本館

東館

東館 導入展示
広島平和記念資料館提供（以下同）

東館 導入展示



1945年8月6日

August 6, 1945



失われた
人々の暮らし

A Lost Way of Life

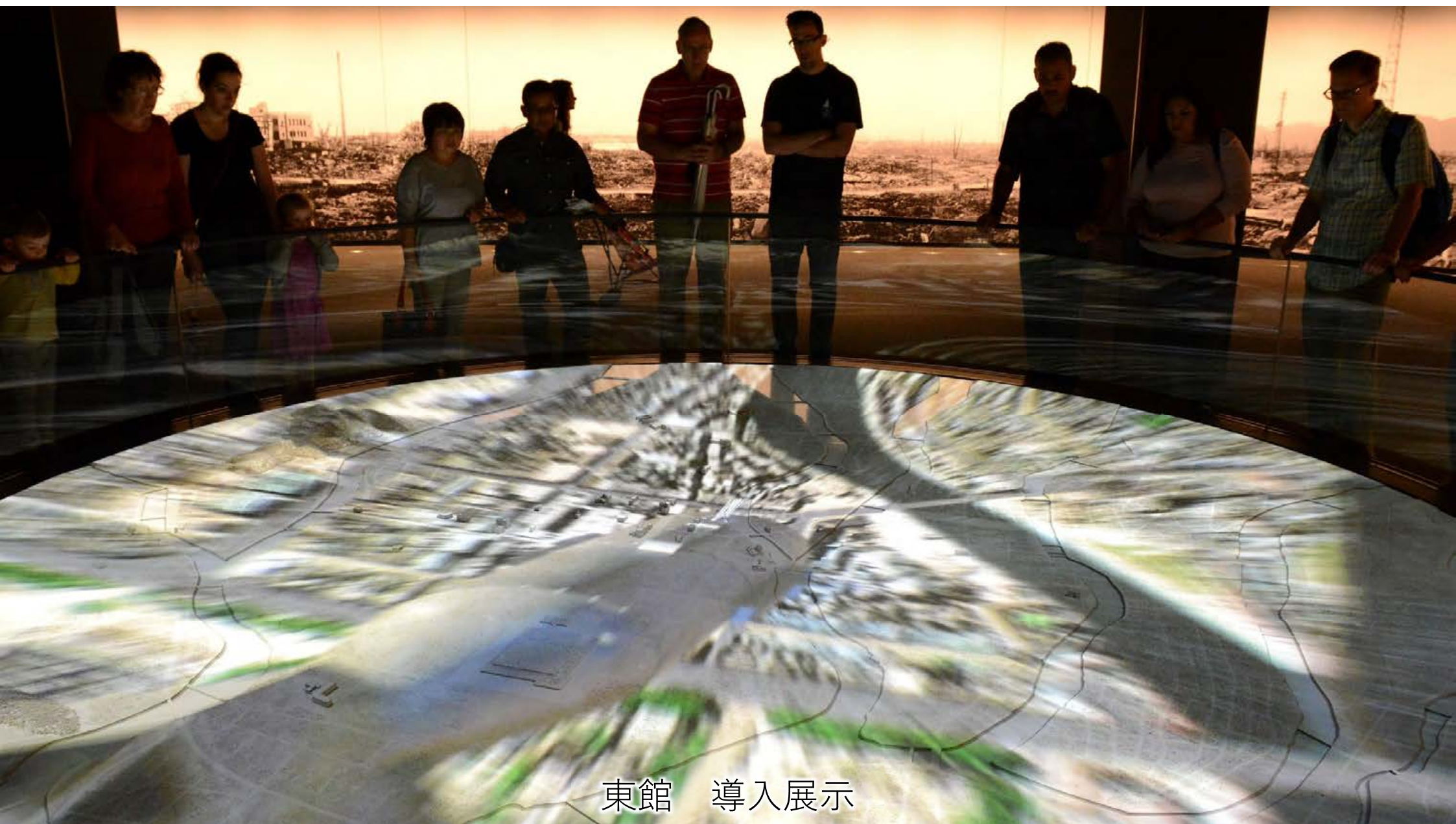
失去的生活

잃어버린 사람들의 생활

東館 導入展示



東館 導入展示



東館 導入展示

■ 2. 常設展示リニューアルの概要

②現在の常設展示の構成

●本館「被爆の実相」

…被爆資料、写真、絵などのメインの展示

○リニューアルにあたって重視されたポイント

・ 被爆者の視点から展示を構成し、その一人の人物像にも焦点を当てること

・ 実物資料を重視すること

⇔旧展示では、熱線・爆風・高熱火災・放射線と、被害を物理的な要素ごとに分けて解説

■ 2. 常設展示リニューアルの概要

②現在の常設展示の構成

●本館「被爆の実相」

1. 8月6日のヒロシマ

8月6日の惨状

火傷と負傷にあえぐ被爆者／都市への被害
人への被害／人影の石／黒い雨／高熱火災
救護所の惨状／混乱の中の救援・救護活動

放射線による被害

■ 2. 常設展示リニューアルの概要

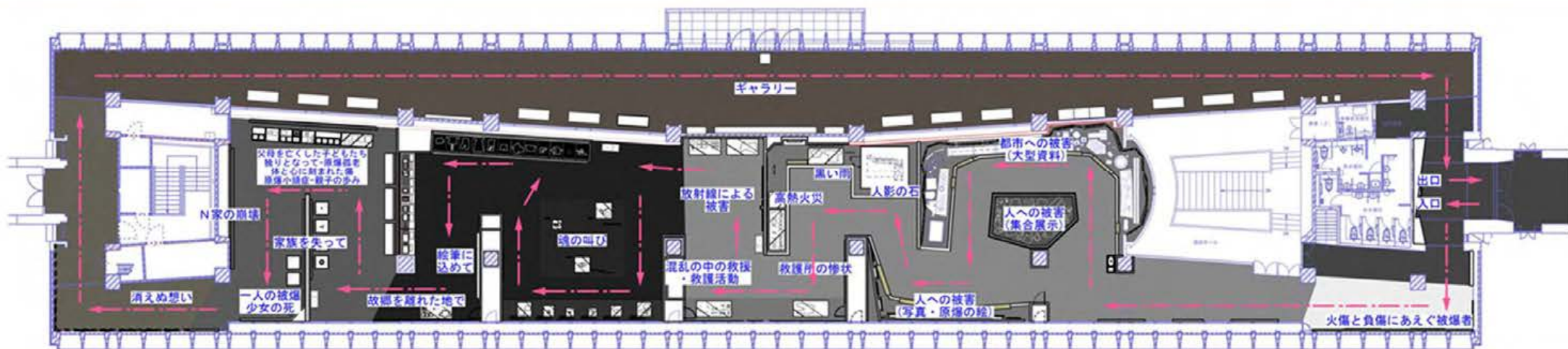
②現在の常設展示の構成

●本館「被爆の実相」

2. 被爆者 魂の叫び

魂の叫び／絵筆に込めて／故郷を離れた地で
生きる

家族を失って／父母を亡くした子どもたち／一人となっ
て一原爆孤老一／体と心に刻まれた傷／原爆小頭症
一親子の歩み／N家の崩壊／一人の被爆少女の死
消えぬ想い



生きる

魂の叫び

放射線
による被害

8月6日の惨状

被爆者

8月6日のヒロシマ

本館 被爆の実相

本館 被爆の実相

入口



都市への被害（露出展示）

本館 被爆の実相 8月6日のヒロシマ



人への被害（建物疎開作業に動員された学徒の遺品）

本館 被爆の実相 8月6日のヒロシマ



人への被害（原爆の絵、写真）

本館 被爆の実相 8月6日のヒロシマ



人影の石

本館 被爆の実相 8月6日のヒロシマ



救護所の惨状

Conditions in Relief Stations

橋のもとや学校などに設けられた臨時の救護所は、水を求めてうめく被災者で、すぐにいっぱいになりました。医薬品も物資もわずかになく、むしろやごごの上に寝たえられた被災者は十分な治療を受けられず、次々に息を引き取りました。

Relief stations were temporarily set up in locations, such as foot of bridges and schools. They soon became flooded with victims groaning for water. Medicine and other supplies were scarce. Laid on straw mats, the injured died one after another without receiving adequate medical treatment.



大原川の堤防に設けられた臨時の救護所（右にその内部の様子）

"Temporary relief station on a bank of Oogata River (left). Inside the relief station (right)."
 大原川の堤防に設けられた臨時の救護所（左）。救護所の内部の様子（右）。



救護所の惨状

本館 被爆の実相 8月6日のヒロシマ

混乱の中の救援・救護活動

Relief and Rescue Activities amid Turmoil

原子爆弾投下後の混乱の中、市民や救護隊員、医療関係者など、大規模な救護活動が行われた。大規模な救護活動が行われた。大規模な救護活動が行われた。

The atomic bomb dropped on the city of Hiroshima. The city and prefectural government leaders were first and foremost concerned with rescue and relief activities. Large-scale rescue activities were carried out. Large-scale rescue activities were carried out.



救護活動の様子
救護活動の様子
救護活動の様子

混乱の中の救援・救護活動





魂の叫び

本館 被爆の実相 被爆者 魂の叫び



魂の叫び

本館 被爆の実相 被爆者 魂の叫び



魂の叫び

本館 被爆の実相 被爆者 魂の叫び

1945年(昭和20年)11月から4月
Kazuo's diary from January to April 1945

11月20日
昨日は雨に降られて、
11月21日
昨日は雨に降られて、
11月22日
昨日は雨に降られて、
11月23日
昨日は雨に降られて、
11月24日
昨日は雨に降られて、
11月25日
昨日は雨に降られて、
11月26日
昨日は雨に降られて、
11月27日
昨日は雨に降られて、
11月28日
昨日は雨に降られて、
11月29日
昨日は雨に降られて、
11月30日
昨日は雨に降られて、
12月1日
昨日は雨に降られて、
12月2日
昨日は雨に降られて、
12月3日
昨日は雨に降られて、
12月4日
昨日は雨に降られて、
12月5日
昨日は雨に降られて、
12月6日
昨日は雨に降られて、
12月7日
昨日は雨に降られて、
12月8日
昨日は雨に降られて、
12月9日
昨日は雨に降られて、
12月10日
昨日は雨に降られて、
12月11日
昨日は雨に降られて、
12月12日
昨日は雨に降られて、
12月13日
昨日は雨に降られて、
12月14日
昨日は雨に降られて、
12月15日
昨日は雨に降られて、
12月16日
昨日は雨に降られて、
12月17日
昨日は雨に降られて、
12月18日
昨日は雨に降られて、
12月19日
昨日は雨に降られて、
12月20日
昨日は雨に降られて、
12月21日
昨日は雨に降られて、
12月22日
昨日は雨に降られて、
12月23日
昨日は雨に降られて、
12月24日
昨日は雨に降られて、
12月25日
昨日は雨に降られて、
12月26日
昨日は雨に降られて、
12月27日
昨日は雨に降られて、
12月28日
昨日は雨に降られて、
12月29日
昨日は雨に降られて、
12月30日
昨日は雨に降られて、
12月31日
昨日は雨に降られて、

1945年(昭和20年)9月から1946年(昭和21年)8月
Kenji's diary from September 1945 to August 1946

9月1日
昨日は雨に降られて、
9月2日
昨日は雨に降られて、
9月3日
昨日は雨に降られて、
9月4日
昨日は雨に降られて、
9月5日
昨日は雨に降られて、
9月6日
昨日は雨に降られて、
9月7日
昨日は雨に降られて、
9月8日
昨日は雨に降られて、
9月9日
昨日は雨に降られて、
9月10日
昨日は雨に降られて、
9月11日
昨日は雨に降られて、
9月12日
昨日は雨に降られて、
9月13日
昨日は雨に降られて、
9月14日
昨日は雨に降られて、
9月15日
昨日は雨に降られて、
9月16日
昨日は雨に降られて、
9月17日
昨日は雨に降られて、
9月18日
昨日は雨に降られて、
9月19日
昨日は雨に降られて、
9月20日
昨日は雨に降られて、
9月21日
昨日は雨に降られて、
9月22日
昨日は雨に降られて、
9月23日
昨日は雨に降られて、
9月24日
昨日は雨に降られて、
9月25日
昨日は雨に降られて、
9月26日
昨日は雨に降られて、
9月27日
昨日は雨に降られて、
9月28日
昨日は雨に降られて、
9月29日
昨日は雨に降られて、
9月30日
昨日は雨に降られて、
10月1日
昨日は雨に降られて、
10月2日
昨日は雨に降られて、
10月3日
昨日は雨に降られて、
10月4日
昨日は雨に降られて、
10月5日
昨日は雨に降られて、
10月6日
昨日は雨に降られて、
10月7日
昨日は雨に降られて、
10月8日
昨日は雨に降られて、
10月9日
昨日は雨に降られて、
10月10日
昨日は雨に降られて、
10月11日
昨日は雨に降られて、
10月12日
昨日は雨に降られて、
10月13日
昨日は雨に降られて、
10月14日
昨日は雨に降られて、
10月15日
昨日は雨に降られて、
10月16日
昨日は雨に降られて、
10月17日
昨日は雨に降られて、
10月18日
昨日は雨に降られて、
10月19日
昨日は雨に降られて、
10月20日
昨日は雨に降られて、
10月21日
昨日は雨に降られて、
10月22日
昨日は雨に降られて、
10月23日
昨日は雨に降られて、
10月24日
昨日は雨に降られて、
10月25日
昨日は雨に降られて、
10月26日
昨日は雨に降られて、
10月27日
昨日は雨に降られて、
10月28日
昨日は雨に降られて、
10月29日
昨日は雨に降られて、
10月30日
昨日は雨に降られて、
10月31日
昨日は雨に降られて、
11月1日
昨日は雨に降られて、
11月2日
昨日は雨に降られて、
11月3日
昨日は雨に降られて、
11月4日
昨日は雨に降られて、
11月5日
昨日は雨に降られて、
11月6日
昨日は雨に降られて、
11月7日
昨日は雨に降られて、
11月8日
昨日は雨に降られて、
11月9日
昨日は雨に降られて、
11月10日
昨日は雨に降られて、
11月11日
昨日は雨に降られて、
11月12日
昨日は雨に降られて、
11月13日
昨日は雨に降られて、
11月14日
昨日は雨に降られて、
11月15日
昨日は雨に降られて、
11月16日
昨日は雨に降られて、
11月17日
昨日は雨に降られて、
11月18日
昨日は雨に降られて、
11月19日
昨日は雨に降られて、
11月20日
昨日は雨に降られて、
11月21日
昨日は雨に降られて、
11月22日
昨日は雨に降られて、
11月23日
昨日は雨に降られて、
11月24日
昨日は雨に降られて、
11月25日
昨日は雨に降られて、
11月26日
昨日は雨に降られて、
11月27日
昨日は雨に降られて、
11月28日
昨日は雨に降られて、
11月29日
昨日は雨に降られて、
11月30日
昨日は雨に降られて、
12月1日
昨日は雨に降られて、
12月2日
昨日は雨に降られて、
12月3日
昨日は雨に降られて、
12月4日
昨日は雨に降られて、
12月5日
昨日は雨に降られて、
12月6日
昨日は雨に降られて、
12月7日
昨日は雨に降られて、
12月8日
昨日は雨に降られて、
12月9日
昨日は雨に降られて、
12月10日
昨日は雨に降られて、
12月11日
昨日は雨に降られて、
12月12日
昨日は雨に降られて、
12月13日
昨日は雨に降られて、
12月14日
昨日は雨に降られて、
12月15日
昨日は雨に降られて、
12月16日
昨日は雨に降られて、
12月17日
昨日は雨に降られて、
12月18日
昨日は雨に降られて、
12月19日
昨日は雨に降られて、
12月20日
昨日は雨に降られて、
12月21日
昨日は雨に降られて、
12月22日
昨日は雨に降られて、
12月23日
昨日は雨に降られて、
12月24日
昨日は雨に降られて、
12月25日
昨日は雨に降られて、
12月26日
昨日は雨に降られて、
12月27日
昨日は雨に降られて、
12月28日
昨日は雨に降られて、
12月29日
昨日は雨に降られて、
12月30日
昨日は雨に降られて、
12月31日
昨日は雨に降られて、

The diary of a young man
who fought aftereffects
後
遺
症
と
闘
った
青
年
の
日
記



Resume that was never used

出
せ
な
か
つ
た
履
歴
書



Last words written on medicine paper

薬
包
紙
に
書
か
れ
た
遺
言



Postcard mailed to brothers at their evacuation site
the day after the bombing

被
爆
翌
日
に
疎
開
先
の
弟
兄
た
ち
に
あ
て
た
葉
書



Handbook



Family letter material at evacuation site
the day after the bombing

魂の叫び

筆に込めて



Emotion Carried by the Brush

何年たっても脳裏から離れない惨状。
「残しておかなければ」と
描き込まれた線・色・言葉。
あの日の人々の叫びが聞こえてきます。

The haunting memories never faded.
With a strong will to leave a record for future
generations, A-bomb survivors turned their
memories into the lines, colors, and words on
the drawings. Every drawing speaks volumes
about people facing the disaster of that day.

※「市民が描いた原爆の惨状」の展覧会は1974年(昭和49年)、一人の被爆者が
自らの体験を描いた絵もNHK広島放送局に持ち込んだことがきっかけ
となって始まり、以後の呼びかけにより225名の絵が寄せられました。また
2002年(平成14年)には、当館・NHK広島放送局・中国新聞社が共同で
呼びかけ、新たに1,336名の絵が寄せられました。
これらの絵は原爆資料館としており、今後も継ぎ足されています。

※One day in 1974, an A-bomb survivor walked into the NHK Hiroshima
Broadcasting Station carrying a single drawing that was based on his
A-bomb experience. It led NHK to issue a call to citizens: "A-bomb survivors,
be survivors!" and 225 drawings were submitted. In 2002, another call was
issued by the Hiroshima Peace Memorial Museum, NHK, Chugoku
Shimbun newspaper, and other entities. In response, Hiroshima residents
submitted 1,336 drawings. The drawings are currently held in the
Hiroshima Peace Memorial Museum.



火傷を負った負傷者たち、先生を助けて歩く生徒
火傷を負った負傷者たち、先生を助けて歩く生徒
火傷を負った負傷者たち、先生を助けて歩く生徒

火傷を負った負傷者たち、先生を助けて歩く生徒
火傷を負った負傷者たち、先生を助けて歩く生徒
火傷を負った負傷者たち、先生を助けて歩く生徒

Injured people with burns / students walking while supporting a teacher
Injured people with burns / students walking while supporting a teacher
Injured people with burns / students walking while supporting a teacher

Injured people with burns / students walking while supporting a teacher
Injured people with burns / students walking while supporting a teacher
Injured people with burns / students walking while supporting a teacher

志を遂げて川に入り死んだ人 など
志を遂げて川に入り死んだ人 など
志を遂げて川に入り死んだ人 など

志を遂げて川に入り死んだ人 など
志を遂げて川に入り死んだ人 など
志を遂げて川に入り死んだ人 など

志を遂げて川に入り死んだ人 など
志を遂げて川に入り死んだ人 など
志を遂げて川に入り死んだ人 など

志を遂げて川に入り死んだ人 など
志を遂げて川に入り死んだ人 など
志を遂げて川に入り死んだ人 など

志を遂げて川に入り死んだ人 など
志を遂げて川に入り死んだ人 など
志を遂げて川に入り死んだ人 など

皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛
皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛
皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛

皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛
皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛
皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛

皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛
皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛
皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛

皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛
皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛
皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛

皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛
皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛
皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛

皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛
皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛
皮膚が焦く剥がれ下っていた苦痛

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供
火の海に 泣き叫ぶ子供

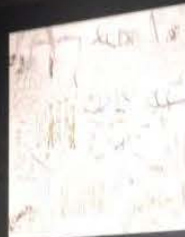
絵筆に込めて

本館 被爆の実相 被爆者 魂の叫び

故郷を離れた地で



Away from Home



© 2000 American Society of Human Genetics
All rights reserved. 0893-3902/00/1803-0301\$15.00
A shorted version of this paper is available in *Genetics* 155:1031-1034, 2000.



THE UNIVERSITY OF CHICAGO PRESS
50 EAST LEXINGTON AVENUE
NEW YORK, NY 10017-2453
USA
Tel: (212) 850 6000
Fax: (212) 850 6008
E-mail: orderdept@uchicago.edu
Web: <http://www.uchicago.edu>



海軍提督として知られていたロシア人の海軍大佐



付条件として、創設者生誕100年祭



郭良熊 著

[illegible]

アブドゥル・ラザクさん

「マツコ」の題名のレイン・ランドのアルバム「ラザール」(昭和28年)
 (当時専修大学生)として筑波大学理科大に転校し、
 筑波大学で勉強して、
 その後、入籍していた大学の「内閣学」に就き、
 結婚し、結婚の1年前まで、友人を助け続けました。
 夢が実現したため、専攻科の学生から退学し、
 大学の修了で修得したことで、
 東京大学の法学部と法学の学位に認定されました。
 マツコ本人はマツコと法学の専攻科で、
 マツコ・ユウジ本人とマツコ・ユウジ本人は結婚して、マツコ・ユウジ



フーゴ・ラッサール (日本名 奥宮真由) さん
1961年10月4日(木) 1972年 中国新聞社発行

ドイツ人神父のフーゲー・ラッサーマンさん(当時47歳)は、
島に上陸した12月24日に隠れた船中のドイツ軍兵を救助しました。
島中にドイツ兵が実を告げ、翌日に憲兵が来たが、
大佐から隠れた兵隊の存在(救助船)の内幕に連絡しました。
次期に早く亡くすることができ、
翌年に来た米海軍病院のドイツ人神父らによって
治療までされました。
病院の存在で、ラッサーマンさんの、3人のドイツ神父が救助しました。
結局ラッサーマンさんは日本に帰る、船中の患者を救い
世界平和と世界青年団結運動の発展に貢献しました。

Hugo Lassalle (Japanese name, Makishi Enomiyu)

Page 1 exactly then, it's a German prison, experienced the bombing in the Catholic church in Nuremberg, 1,200 m from the hypocrite. Although glass fragments poured his skin, and his hair by him actually injured, he escaped from the fire in the river bank in home garden home, Shokkai. At that point, by way of his early life to work he was returned by German pilots from Federal Ministry. They took him back to the monastery. In addition to Father Iwasaki, who after German prison experienced the bombing in Nishikubo Church.

On 12 April after the war, Father Lassalle devoted himself to building the Memorial Cathedral for World Peace, a place to mourn the victims and pray for a peaceful world.

故郷を離れた地で



家族を失って

本館 被爆の実相 被爆者 生きる



父母を亡くした子どもたち・独りとなって・体と心に刻まれた傷・原爆小頭症



N家の崩壊



The Breakdown of Family N

Nさんは、福島の漁師だった。
あの日……Nさんは、避難場所作業に動員されて食糧、
食料に乏しくなった。
2年後、Nさんは病気で倒れ、時には海に沈められるようになった。
しかし、それも長くは続かなかった。
1951年(昭和26年)3月、
一家の生活を支えるため働き続けた妻が亡くなった。
子どもを養って死のう……と決心したNさんは、
残ったお金で米と魚を買って子どもに食べさせ、
夜のおけるのを待って子どもの背に手をかけたが、
どうしても力が入りずとうとう朝を過ぎた。
生きていくしかなかった。

N was once a hardworking fisherman.
That day... N was exposed to the bomb at his building demolition work site.
He suffered severe burns over his body.
After two years, N recovered enough to go fishing once in a while, but that
didn't last long.
His wife, who had desperately worked to sustain the family, died in March
(1951). N decided to kill himself and his children. He spent what little money
he had on rice and fish for the children's last supper. He waited for night to
fall, then put his hands around the neck of one of his children. But he was
unable to squeeze. When dawn broke, the dead son's corpse lay in bed.

N家の崩壊

一人の被爆少女の死

Death of an A-bombed Girl

開戦から10年後の秋、
一人の少女が亡くなりました。
少女の名は榎本 幸子。
2歳で被爆し、その後元気に育ちましたが、
小中学校の時に突然白血病を発症。
病からの回復を繰り返しながらも、
12歳の短い生涯を送りました。

One full day 10 years after the atomic bombing a
young girl died. Her name was Enoki-Sakiko.
She experienced the bombing at the age of two, but
grew up strong and healthy. Then, in the 4th grade,
she suddenly developed leukemia. She fought to
recover, but her wish was not granted. After an
eight-month battle with the disease, Sakiko died at
the tender age of 12.

1943



榎子さん誕生
Sakiko's Birth

開戦から10年後の開戦から10年、
榎本幸子は12歳で亡くなりました。
2歳で被爆した少女の生涯を送りました。

1945



被爆
The Atomic Bombing

1945年8月6日、広島市に原子爆弾が投下されました。
この瞬間、広島市は壊滅的な被害を受け、
約14万人の犠牲者を出しました。



幸子と母
Happy Days

幸子と母の日常。幸子は元気に育ち、
小学校で勉強を楽しんでいました。

1954



日本赤十字社
Red Cross of Japan

日本赤十字社は、被爆者の救済と
医療支援を行っています。



榎本幸子
Enoki-Sakiko

榎本幸子は、
白血病と闘っていました。



幸子と母
Happy Days

幸子と母の日常。幸子は元気に育ち、
小学校で勉強を楽しんでいました。



幸子と母
Happy Days

幸子と母の日常。幸子は元気に育ち、
小学校で勉強を楽しんでいました。

1958



「被爆者のための祈り」の完成
Completion of the Children's Peace Monument

「被爆者のための祈り」の完成。
この記念碑は、被爆者の平和への願いを
表しています。

一人の被爆少女の死

本館 被爆の実相 被爆者 生きる

消えぬ想い

It never ends

あの一瞬がもたらした
想いみや想いし、言葉や言葉、
響かぬやうに、おぼえどとて、
それらは記憶を揺るがす。
思ふことのない心の隅に
記憶を揺るがすおぼえどとて、

The pilot seems to have a few ideas about the reasons for a child's lack of success in school. He noted that his students often have trouble with math and reading. He also noted that his students often have trouble with writing.

消えぬ想い



本館 ギャラリー



本館 ギャラリー



東館 被爆者証言ビデオコーナー



東館 被爆者証言ビデオコーナー

■ 2. 常設展示リニューアルの概要

②現在の常設展示の構成

- 東館 3 階「核兵器の危険性」
 - ・原子爆弾の開発と投下
 - ・原子爆弾の脅威
 - ・核の時代から核兵器廃絶に向けて

東館3階 核兵器の危険性



原子爆弾の脅威

The Menace of the Atomic Bomb

原子爆弾の脅威

원자폭탄의 위험

原子爆弾は、人類の歴史に空襲として登場した。第二次世界大戦の終結を告げる手段として、1945年8月6日と8月9日に広島と長崎に投下された。この一瞬間、人類は未曾有の破壊力と放射能の脅威に直面した。この脅威は、人類の未来に深刻な影響を及ぼしている。

原子爆弾は、瞬間的に莫大なエネルギーを放出する。このエネルギーは、熱、光、音、そして放射能の形で表現される。この放射能は、生物に深刻なダメージを与え、環境を汚染する。

原子爆弾の開発は、科学者の責任と倫理を問う。科学者は、人類の未来のために、核兵器の開発を止めるべきである。

原子爆弾は、人類の未来に深刻な脅威を及ぼしている。我々は、核兵器の開発を止めるべきである。

原子爆弾は、人類の未来に深刻な脅威を及ぼしている。我々は、核兵器の開発を止めるべきである。

原子爆弾は、人類の未来に深刻な脅威を及ぼしている。我々は、核兵器の開発を止めるべきである。

原子爆弾は、人類の未来に深刻な脅威を及ぼしている。我々は、核兵器の開発を止めるべきである。

原子爆弾は、人類の未来に深刻な脅威を及ぼしている。我々は、核兵器の開発を止めるべきである。

原子爆弾は、人類の未来に深刻な脅威を及ぼしている。我々は、核兵器の開発を止めるべきである。

原子爆弾は、人類の未来に深刻な脅威を及ぼしている。我々は、核兵器の開発を止めるべきである。

原子爆弾は、人類の未来に深刻な脅威を及ぼしている。我々は、核兵器の開発を止めるべきである。

原子爆弾は、人類の未来に深刻な脅威を及ぼしている。我々は、核兵器の開発を止めるべきである。

原子爆弾は、人類の未来に深刻な脅威を及ぼしている。我々は、核兵器の開発を止めるべきである。

原子爆弾は、人類の未来に深刻な脅威を及ぼしている。我々は、核兵器の開発を止めるべきである。

東館3階 核兵器の危険性



情報検索装置 メディアテーブル

■ 2. 常設展示リニューアルの概要

②現在の常設展示の構成

●東館 2 階「広島のみみ」

- ・戦時下の広島と戦争
- ・広島のみ興 さまざまな支援
- ・平和な世界をつくる



東館2階 広島への歩み

広島への復興、
さまざまな支援

Recovery and Support

産業的復興、各種援助
하루시대의 부흥, 여러 형태의 지원

原爆で破壊された広島は戦後復興のため、
市民生活の安定を確保するための復興
計画が立てられた。復興計画は、
産業的復興、各種援助、
社会生活の安定を確保するための復興
計画であった。復興計画は、
産業的復興、各種援助、
社会生活の安定を確保するための復興
計画であった。

Despite the unspeakable suffering caused by the atomic bombing, Hiroshima was not left in ruins. The city's recovery and reconstruction were supported by various forms of aid and assistance from the Japanese government, the United States, and other countries. The Atomic Bomb Victims Memorial Museum was established to commemorate the victims and to promote peace. Today, Hiroshima is a city of peace and prosperity, and its people are proud of their city's recovery and reconstruction.

Even as the city came back to life, many
residents continued to suffer from the
effects of the bombing. The city's recovery
and reconstruction were supported by
various forms of aid and assistance from
the Japanese government, the United States,
and other countries. The Atomic Bomb
Victims Memorial Museum was established
to commemorate the victims and to
promote peace. Today, Hiroshima is a
city of peace and prosperity, and its
people are proud of their city's recovery
and reconstruction.

東館2階 広島への歩み



情報検索装置 メディアテーブル

■ 内容

1. 広島平和記念資料館の概要
2. 常設展示リニューアルの概要
3. 来館者増とその対策
4. 平和データベースの概要

■ 3. 来館者増とその対策

①来館者の増加

広島平和記念資料館の入館者数

年度	総入館者数	うち外国人	総入館者数に対する外国人の占める割合	修学旅行等団体	総入館者数に対する修学旅行等団体の占める割合
2019（令和元）年度	1,758,746	522,781	29.7	324,653	18.5
2020（令和2）年度	328,590	12,192	3.7	88,830	27.0
2021（令和3）年度	405,987	14,220	3.5	160,596	39.6
2022（令和4）年度	1,126,381	145,118	12.9	339,683	30.2
2023（令和5）年度	1,981,782	670,757	33.8	344,418	17.4
2024（令和6）年度	2,264,543	728,385	32.2	331,302	14.6

出典：https://hpmmuseum.jp/modules/info/index.php?action=PageView&page_id=136

■ 3. 来館者増とその対策

②来館者の増加に対する対策

○2023年（…5月、G7広島サミット開催）

- ・8月 館外まで行列。入館まで2時間待ちなどの状況

○2024年

- ・3月～ 一部時間帯のオンラインチケット販売、開館時間の延長。入館待ちの行列は減少。

- ・混雑に関する動態調査の実施

→2028年度を目標に子ども向け展示スペースを計画

■ 内容

1. 広島平和記念資料館の概要
2. 常設展示リニューアルの概要
3. 来館者増とその対策
4. 平和データベースの概要

■ 4. 平和データベースの概要

- ・ 資料館が所蔵する資料の目録情報、画像等を公開するデータベース
- ・ 1999年 よりインターネットで公開
- ・ 2022年2月 現行のシステムにリニューアル



広島平和記念資料館提供

表2 平和データベースのカテゴリーと公開件数（2025年11月現在）

カテゴリー	件数
図書	33906
雑誌	39341
音楽・音声	2014
動画	1036
被爆資料	19290
写真	2067
原爆の絵	4846
美術品	473
被爆者証言ビデオ	678
特別コレクション	1



広島平和記念資料館提供